

感気持進



「動機善なりや、私心なかりしか」 稲盛和夫

1984年、第二電電（現au）設立に際に稲盛が自身に問うた言葉。「世のため人のために尽くそうという純粋な気持ちで第二電電を創業した」からこそ、「その考えに共鳴した社員が誰にも負けないほど一生懸命努力した」のでしょうか。おかげで電話代は、たいがや安くなりました。自分のためにやることは人に見抜かれ協力など得られないが、世の人のためなら協力してもらえるということでしょう。

全校集会！【2月13日】

今回は、1月の全校集会で紹介した絵本『とりの王さま』を、「後で感想を聞きますよ」と予告して読み聞かせました。低中高から各一人、計3人の感想を聞きました。感想は以下のとおりです。

- ・人のものを勝手に使ってはいけない（2年）
- ・そのままの姿でいたほうがいい（4年）
- ・人のものを使って、自分が得しようとしてはいけない（5年）



イソップの童話は、いろいろな教訓が含まれています。私のまとめでは、自分を高め、人間としての中身で勝負すること、そのためにはチャチャコが大切と話しました。興味のある方は、裏面に内容を載せています。

読み聞かせ！！【2月13日】

とても楽しい時間であり、どの学級の児童も大変喜んで聞いていたようです。

学年	語り部	絵本名
1年	恒松 法子 様	しろいうさぎとくろいうさぎ
2年	北川 美恵子 様	たべものやさんしりとりたいかいかいさいします
3年	宮田 典子 様	ガリバーリょこうき まいごのたまご
4年	加賀山 瑞津子 様	いのちのおはなし
5年	東 誠志	でんでんむしのかなしみ
6年	鈴嶋 佳美 様	まゆとおに



この活動も、2月13日で本年度は最後になりました。子供の心を耕すとともに、読み手にも学びがある素晴らしい取組です。どうぞ来年度も、たくさんの皆様にご協力いただきますようよろしくお願ひいたします。本年度にご協力いただきました皆様には、本当にありがとうございました。